

朝鮮半島情勢の行方

立教大学 石坂浩一

1) 動きが鈍い米国

王家瑞訪朝と金桂寛訪中

- 2. 6~9 王家瑞訪朝
- 2. 13 北外務省報道官、「平和協定、制裁解除、六者再開」など「深く討議」
- 2. 9~13 金桂寛訪中 平和協定、六者協議を話した、話し合いは途中

ボズワースのアジア歴訪

- 2. 24 訪中 中国が「打開策」「北の選択肢」提示？
- 2. 25 訪韓 北と対話の可能性はあるがいつかは不明
- 2. 26 訪日
 - 2. 23 北の金永日党部長訪中、胡錦濤と会談
 - 2. 26 クリントン-柳明桓 米韓外相会談
クリントン「進展のきざし」
キャンベル次官補、「金正日の寿命はあと3年」(訪韓時の2. 3に、
報道は3. 16)

キー・リゾルブ演習

- 2. 25 朝鮮人民軍総参謀部報道官談話
侵略的な演習は無慈悲に粉砕
- 3. 5 武大偉代表、六者再開難航を認める
原因は相互信頼の不足
上半期再開に努力中
 - * 3. 18 慈成男駐英大使、欧州議会で六者協議6月再開を示唆
- 3. 7 朝鮮人民軍板門店代表部報道官声明
侵略的演習に抗して核抑止力の強化はかる
- 3. 8 朝鮮人民軍最高司令部、戦闘動員体制を指示
- 3. 9 キー・リゾルブ演習開始
 - ★米国は核安全保障サミットやNPT再検討会議に向けて朝鮮半島問題
に取り組むものと期待されたが、優先順位や意欲が不足か

2) 中国・ロシアとの経済関係を深める北朝鮮

金正日委員長の咸興登場

- 2. 13 共同スローガン貫徹群衆大会、10万人参加
- 2. 15 金正日委員長生誕中央報告大会
- 3. 8 金正日委員長、咸興の二・ハピナロン連合企業所完成祝賀群衆大会に登場
10万人参加、金永南・金英逸・金英春・金己男ら出席

地方の大会に大動員して金正日委員長が登場するのは異例

* ビナロンは石炭、石灰石など北朝鮮の資源で生産できる繊維製品

* 金正日委員長、2月8日に王家瑞と咸興で会談

強化される対外経済関係

- 2. 25 鴨緑江大橋建設調印式
- 3. 7 吉林省政府、羅津港10年使用権獲得
- 3. 10 国家開発銀行第1回理事会、理事長に全一春国防委員
- 3. 14 羅先経済貿易地帯法の五度目の改正判明

外資誘致の条件緩和 韓国居住者の投資を許容

上海万博に参加すべく準備中

★2010年共同社説で掲げた、対外経済関係の拡大という大目標に向けての動きが明確だが、その成否は政治状況に左右される

実態が不透明な貨幣改革

まだ政策意図や実際の効果を見極められる段階ではない

社会主義経済への単純な復帰とは考えにくい

物価や物資不足の実態についても諸説

極端な情報では責任者朴南基党計画財政部長銃殺説まで

3) 南北関係、日朝関係

両面的南北関係

小規模な葛藤と窓口の維持のための話し合いとが並行

- 2. 25 朝鮮人民軍総参謀部報道官談話 侵略的な演習をあらゆる手段で粉碎
- 3. 2 南北軍事実務協議 三通問題協議
- 3. 4 アジア太平洋平和委員会報道官談話、金剛山・開城観光再開しなければ契約破棄
- 3. 7 朝鮮人民軍板門店代表部報道官声明、核抑止力をさらに強化
- 3. 8 朝鮮人民軍総司令部、万全の戦闘動員態勢指示
- 3. 18 南に不動産調査通告、25日までに金剛山に來い
- 3. 25 朝鮮人民軍総参謀部報道官、米韓の急変事態対応論を非難

韓国政府では首脳会談説

- 2. 25 南北発展基本計画の見直し決定

核主権論台頭

接触は双方とも繰り返し模索、本気かどうかは？

6. 2 韓国の統一地方選挙